

若年層と子育て当事者との意見交換会の実施について

1 要旨・目的

大学生等の将来を担う若い世代の方々が、子育てに対してポジティブなイメージを持てるよう、子育て当事者と若い世代が直接意見を交わす機会を設けるため、意見交換会を開催する。

2 現状・背景

- 本県では、これまで若い世代が、子供・子育てに対するポジティブなイメージを抱き、将来にわたる展望を描けるよう、様々な施策を総合的に講じてきた。
- 令和6年度は、高校生や大学生等将来を担う若い世代の方々が、子育てに対してポジティブなイメージを持てるよう、乳幼児とその親が学校等へ訪問し、学生・生徒と乳幼児が直接ふれあう、「若い世代と乳幼児とのふれあい体験」を新設し取組を進めている。
- また、令和6年度に実施した、少子化対策に係る知事と県民との車座会議等において、「若年層と子育て世代がざくばらんに話すことのできるイベントがあればイメージを持ちやすい」といった意見があったことを踏まえ、令和7年度から子育て当事者と若い世代の意見交換会を開催することとした。

3 概要

(1) 実施主体

広島県

(2) 実施日時・場所（全5回実施予定）

区分	日時	会場
第1回	令和7年11月5日（水）13：30～14：30	広島市内を予定
第2回	令和7年11月28日（月）11：00～12：00	福山市内を予定

※ 第3回以降の実施日・場所は調整中

(3) 対象者

子育て当事者との意見交換を希望する大学生等の若年層（広島県内在住のおおむね30歳までの方）

(4) 実施内容

大学生等の若い世代の参加者と、子育て当事者との対話を通じて子供・子育てに係る具体的なイメージを持ってもらうとともに、子育ての楽しさ等を感じてもらえる意見交換会「#リアルな子育てのぞいてみた」を実施

(5) 令和7年度予算（一部国庫）

2,000千円（国庫3／4）

4 今後の予定

- 参加者の申込のための応募フォームを設置し、県SNS等を活用し周知予定
(<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/248/nozoitemita.html>)
- 参加する若い世代の方々に対するアンケート結果の分析等を行うとともに、開催結果のとりまとめを行い、ホームページで公表予定